

当院における微小膵癌を疑う症例に対する複数回連続膵液 細胞診 (SPACE) の診断能の成績と長期経過についての検討 情報公開文書

日本赤十字和歌山医療センターでは、以下にご説明します研究を実施します。この研究への参加を希望されない場合は、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。またお申し出された場合でも、いかなる不利益を受けることはございませんので、ご安心ください。

研究目的

微小膵癌では腫瘤を形成する前に主膵管狭窄、拡張や膵実質の限局性萎縮などの画像所見がみられることが多く病理学的確定診断には ERCP を用いた膵液細胞診が重要な役割をもちます。今回微小膵癌を疑った症例における SPACE の診断能の成績と長期経過について後方視的に検討しました。

研究期間

2024 年 11 月 1 日から 2029 年 10 月 31 日（5 年間）の予定

研究の対象となる方

2020 年 1 月から 2024 年 8 月の期間に膵癌が疑われ SPACE を施行した方。

研究の方法

電子カルテを使用して、匿名情報に加工したデータを使用します。このデータをもとに、SPACE の診断能を検討します。また陰性例であった症例の長期経過についても検討します。

使用する情報および個人情報の保護

患者さん個人番号（ID）と氏名が含まれていない状態で、電子カルテからデータを抽出します。また研究用パソコンは、インターネットにつながりません。論文化から 10 年程度データを保存しますが、その後適切にデータを破棄します。

研究資金・利益相反について

該当する利益相反はなく、研究資金は日本赤十字社和歌山医療センターから提供されま

す。

研究計画書などの入手・閲覧方法・手続き

研究計画書などは入手閲覧可能です。ご希望される場合は、下記までお問い合わせください。

個人情報の開示にかかる手続きについて

ご自身の情報を閲覧可能です。ご希望される場合は、下記までお問い合わせください。

研究責任者

曾根 明日香 日本赤十字社和歌山医療センター 消化器内科 医師

共同研究者

中野 省吾 消化器内科 医師

上野山 義人 消化器内科 部長

お問い合わせ先

日本赤十字社和歌山医療センター 総務課

電話 073-422-4171 (代表電話)

所在地 〒640-8558 和歌山市小松原通 4-20